



防原 第 119 号

平成 20 年 3 月 31 日

中部電力株式会社

代表取締役社長

社長執行役員 三田 敏雄 様

静岡県知事 石川 嘉延

浜岡原子力発電所 4 号機のプルサーマル計画の実施について

貴社が、浜岡原子力発電所 4 号機において、2010 年度からウラン・プルトニウム混合酸化物燃料を使用したプルサーマル計画を実施することに関し、下記事項について確実に実施されるよう要請します。

記

- 1 プルサーマル計画に係る原子炉等設置変更許可申請書に記載された安全対策を確実に実施するとともに、今後とも、同計画はもとより原子力発電に対する地元の理解を一層深めるための取組を継続し、安全性の確保を最優先とする発電所運営と情報公開を徹底すること
- 2 原子力発電用施設について新耐震設計審査指針に基づき行われている耐震安全性の審査において、対処が必要な事項が生じた場合には、直ちに対応するとともに、住民の安心を確保するため、発電所全体にわたって耐震性の向上を図ること
- 3 現在、調査が行われている「中越沖地震における原子力施設に対する調査・対策委員会」の調査結果を踏まえ、必要な対策を確実に執ること
- 4 新潟県中越沖地震における柏崎刈羽原子力発電所の事例を踏まえ、地震が発生した場合に、より早期に原子炉の停止が行えるよう、原子炉を自動停止する地震動（加速度）の値を現在の 150 ガルから、全国の原子力発電所の中で最小設定値である 120 ガル以下に引き下げること
- 5 地元地域との信頼関係を強化するため、地域に情報を発信し、地域から意見をくみ上げるための常設の窓口や情報交換の場を設けること